

節分は“鬼が主役”！「鬼在月(おにありづき)」開幕 鬼のリゾート小豆島キャンペーン

2 0 2 6 年 1 月 2 2 日
四 国 旅 客 鉄 道 株 式 会 社
四 国 キ ョ ス ク 株 式 会 社
J R 四 国 ス テ ー シ ョ ン 開 発 株 式 会 社

高松オルネでは、高松駅をご利用の皆さま、地域住民の皆さま、観光客の皆さまに喜んでお買物をお楽しみいただくため、季節感や話題性のあるイベントを随時開催しております。
その一環として、2月1日(日)に高松オルネ館内にて「鬼のリゾート小豆島キャンペーン」スタート記念イベントを下記のとおり開催いたします。

記

1 運営主催

小豆島観光協会／小豆島ヘルシーランド株式会社 地域事業創造部 妖怪美術館

2 開催日時

2 0 2 6 年 2 月 1 日 (日) 1 1 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0

3 開催場所

- ① 餅・お菓子配りイベント（北館4階 ORNE PARK）
- ② トークイベント（北館3階 SHARE LOUNGE 【TSUTAYA BOOKSTORE】）
- ③ キャラクターグリーティング（館内及び高松駅コンコース2階デッキ部分）

4 概 要

別紙をご参照ください。

2026年 1月22日
妖怪美術館

節分は“鬼が主役”！「鬼在月(おにありづき)」開幕 鬼のリゾート小豆島キャンペーン スタート記念イベント in 高松オルネ(2026/2/1) 子ども向け「もち投げ」&民俗学トーク開催

小豆島観光協会／妖怪美術館(館長:柳生忠平)は、節分シーズンに合わせて観光キャンペーン「鬼のリゾート小豆島キャンペーン」(2026年2月1日～2月28日)を開始します。スタート当日の2月1日(日)には、高松オルネ(TSUTAYA BOOKSTORE 高松オルネ店)で記念イベントを開催。うどん脳、オリーブしまちゃん、みちしるべえなどの人気キャラが集結し、子ども向けの餅・お菓子配り「もち投げ」や館内グリーティングを実施します。さらに、せとうち観光専門職短期大学と連携した民俗学トークも行い、妖怪文化と旅・地域観光の関係を“楽しみながら学べる”一日をお届けします。本イベントは、店舗内で1月15日から始まる全国の妖怪グッズ／小豆島産品のPOP UP販売とも連動し、キャンペーンおよび「YOKAI EXPO 2026」(2026年2月22日・小豆島開催)の認知拡大を図ります。

※1 鬼在月とは、出雲の「神在月」に着想を得て名付けた、小豆島ならではのコンセプトです。

「鬼のリゾート小豆島キャンペーン」
開催記念イベント

2月の小豆島は
鬼在月

**鬼のリゾート
Shodoshima**

2026 **2/1日** in **高松オルネ**

オルネ館内をお散歩
**キャラクター
グリーティング**
みちしるべえ うどん脳 オリーブしまちゃん

参加無料
もち投げ
“お菓子”や“餅”をゲットしよう！
鬼や妖怪がもちを投げます！
北館4F 13:00～
屋上広場 [ORNE PARK]

参加無料
トークイベント
旅 × 異界 × 妖怪
松尾 有紀 柳生 忠平
せとうち観光専門職短期大学 民俗学・地域観光専攻 准教授
北館3F 14:00～
TSUTAYA BOOKSTORE
[SHARE LOUNGE]

POP UP 開催中
全国の妖怪グッズと小豆島の名産品が大集合！
**鬼のリゾート
Shodoshima**
2026年1月15日～3月1日
北館3F TSUTAYA BOOKSTORE

**鬼のリゾート
小豆島 キャンペーン**
2月の小豆島は「鬼」が主役！
節分で追い出された鬼や妖怪が全国から大集合！
一般社団法人 小豆島観光協会・妖怪美術館

妖怪美術館：小豆島土庄町の「迷路のまち」にある妖怪アートの美術館。館長は妖怪画家の柳生忠平。4つの古民家ギャラリーで妖怪作品を展示し、収蔵点数は900点を超える。年々新たに生まれる現代妖怪が世界的に注目され、仏の出版社より日・英語による図録書籍が出版されている。公式サイト <https://meipam.net/> 電話0879-62-0221

「鬼のリゾート小豆島」とは

年間100万人が訪れる観光地・小豆島では、特に2月の観光客減少が大きく、宿泊施設の休業などが課題となっています。そこで打ち出す新たな挑戦が、「2月の小豆島は鬼在月」。

節分といえば「鬼は外」ですが、この島では逆転の合言葉「鬼に豆なげるべからず」のもと、節分に追い出された鬼や妖怪が全国から集まる設定で、島じゅうを舞台にキャンペーンを展開します。10月の出雲が「神在月」なら、2月の小豆島は「鬼在月」。岡山の桃太郎伝説との対比も鮮やかに、日本独自の妖怪文化を活かした“冬の新定番”観光コンテンツとして国内外へ発信していきます。

子どもたちに福を届ける「もち投げ」(餅・お菓子配り)

小豆島でお祝いや祭りの定番行事「もち投げ」は、ステージ上から餅やお菓子を来場者に向けて投げ、参加者が受け取る参加型の催しで、島の人々に親しまれています。

本イベントでは安全面に配慮し、**キャラクターから子どもたちにお餅やお菓子を“配る形式”**として実施。キャラクターとの交流や写真撮影も含め、ファミリーで楽しめる時間をつくります。

開催概要

イベント名:「鬼のリゾート小豆島キャンペーン」スタート記念イベント in 高松オルネ

開催日:2026年2月1日(日)

会場:高松オルネ(TSUTAYA BOOKSTORE 高松オルネ店を拠点に館内各所)

主催:小豆島観光協会／妖怪美術館

連動企画:全国の妖怪グッズ／小豆島産品 POP UP販売(店舗内・1月15日開始)

タイムテーブル(予定)

※内容・出演者・時間は変更となる場合があります。

11:00 キャラクターグリーティング①(高松オルネ館内)

13:00～13:50 餅・お菓子配り「もち投げ」(北館4階 屋外広場 ORNE PARK)

14:00～15:00 トークイベント(北館3階 SHARE LOUNGE【TSUTAYA BOOKSTORE】)

15:00～16:00 キャラクターグリーティング②(高松オルネ館内)

17:00 撤収

企画内容(詳細)

① 餅・お菓子配り「もち投げ」

時間:13:00～13:50

会場:北館4階 屋外広場 ORNE PARK

出演:うどん脳／オリーブしまちゃん／みちしるべえ／スペシャルゲスト

司会:チョーケン兄やん(妖怪美術館)

内容:キャラクターが子どもたちに向けて紅白餅や駄菓子を配布。写真撮影・交流も。

② トークイベント(せとうち観光専門職短期大学×妖怪美術館)

時間: 14:00～15:00

会場: 北館3階 SHARE LOUNGE【TSUTAYA BOOKSTORE】

テーマ:「旅 × 境界 × 妖怪」(仮)― 民俗学の視点から見る“境界”と旅・地域観光の関係

出演: 松尾有起(民俗学／せとうち観光専門職短期大学) 柳生忠平(妖怪美術館)

内容: 小豆島が2月に「鬼在月」となる意味、2/22「YOKAI EXPO 2026」を見据えた妖怪文化と観光、松尾氏の出身地・島原と小豆島の歴史的な因縁、妖怪伝承などを交えて深掘り

③ キャラクターグリーティング

時間: 11:00～／15:00～

会場: 高松オルネ館内(TSUTAYA BOOKSTOREを起点に巡回)

出演: うどん脳／オリーブしまちゃん／みちるべえ／スペシャルゲスト

内容: 館内を練り歩き、写真撮影対応。チラシ配布などを通じてキャンペーンPRを実施。

関連情報

- 鬼のリゾート小豆島キャンペーン: 2026年2月1日(日)～2月28日(土)
- YOKAI EXPO 2026: 2026年2月22日(日)小豆島で開催
- POP UP販売(連動企画): 2026年1月15日(木)開始
全国の妖怪グッズ／小豆島産品をTSUTAYA BOOKSTORE 高松オルネ店内で展開
 - ・鳥取県／境港観光協会: ゲゲゲの鬼太郎の作者・水木しげるの生誕地
 - ・兵庫県／福崎町観光協会: 民俗学の父・柳田國男の生誕地
 - ・徳島県／道の駅大歩危 妖怪屋敷と石の博物館: 児啼爺伝承の発祥の地
 - ・広島県／湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)
 - ・香川県／妖怪美術館: 妖怪画家・柳生忠平が館長・現代の妖怪がテーマの美術館

【妖怪美術館とは】

香川県・小豆島の迷路のまちで900体をこえる妖怪造形作品を展示する美術館。まちの中に点在する4つの古民家をスマホガイドアプリを使いながらめぐる。妖怪の起源から現代の妖怪まで「妖怪造形大賞」に応募された900体を超える作品を展示・保管しています。「妖怪を世界へ」私たちは「妖怪(=Yokai)」を「SAMURAI」(侍)、「KAWAII」(かわいい)と同じような世界語にしたいと考えています。館長は小豆島生まれの妖怪画家・柳生忠平。

妖怪美術館 香川県小豆郡土庄町甲398 0879-62-0221 mail@meipam.net

運営会社: 小豆島ヘルシーランド株式会社とは

瀬戸内・小豆島で、オリーブの栽培や研究、化粧品や食品の開発・製造、通信販売などを行うMeiPAM 小豆島・迷路のまちアートプロジェクトの共同運営。地域活性化事業の企画・推進・運営。

社名: 小豆島ヘルシーランド株式会社／所在地: 香川県小豆郡土庄町甲2721-1／代表取締役社長: 柳生敏宏／

設立: 1985年／HP: <https://shl-olive.co.jp/>